

能田多代子 のりこ 民俗學者。明治二十二年青森縣五戸生れ、昭和四十  
四年八月十一日歿（一九九〇—一九六六）。著姓二浦、本名たけこ。

著書『女の本—若き反におくゝの民俗學』（合著・女性民俗學研究會編、

昭和二十一年九月二十日朝日新聞社）、『村の女性』（昭和二十五年

八月二十日ジエプ社）、『宇のきく姉をよ—五戸の昔話』（編、昭和

二十二年十一月十五日未來社）『日本の昔話』（、青森県五戸話集』

（井之口章次編、昭和二十八年二月一日刊）、『能田多代子著作集』

（昭和四十一年六月）二十五日青森・津軽書房）等。

